

平成30年度中学部1学年校外学習

6月7日（木）、中学部1学年で白河市大信にある「明陽食品工業（有）」へ校外学習に行ってきました。今回の校外学習は、地域の産物の栽培や加工、販売についての見学を通して地域の産物への興味・関心を高めること、公共施設でのマナーを守って行動することを目的にしました。初めて食品加工工場を見学し、家にはない大きな鍋や大きなしゃもじに驚き、食品加工の大変さや楽しさについて話を聞くことができました。

工場見学



ジャムやゼリー、ドレッシングなどたくさんの製品を作っていました。製品に使っている原材料は、地域の特産物を使い、商品開発を行っているそうです。工場見学が終わると、「明陽食品工業」の井上さんに事前学習で考えた質問をしました。丁寧に答えていただき、衛生面に気をつけること、一つ一つの製品が出来上がる喜びなど、働くことについて学ぶことができました。

試食コーナー

工場で加工している商品を試食させていただきました。試食の準備をしていると「おいしそう」「食べたい」と待ちきれない様子でした。試食すると「おいしい！」と声や身振りサインを出しながら製品のおいしさに喜びを感じていました。



おいしい！



いちごジャムと
ヨーグルト
おいしいね！



食べたい！

